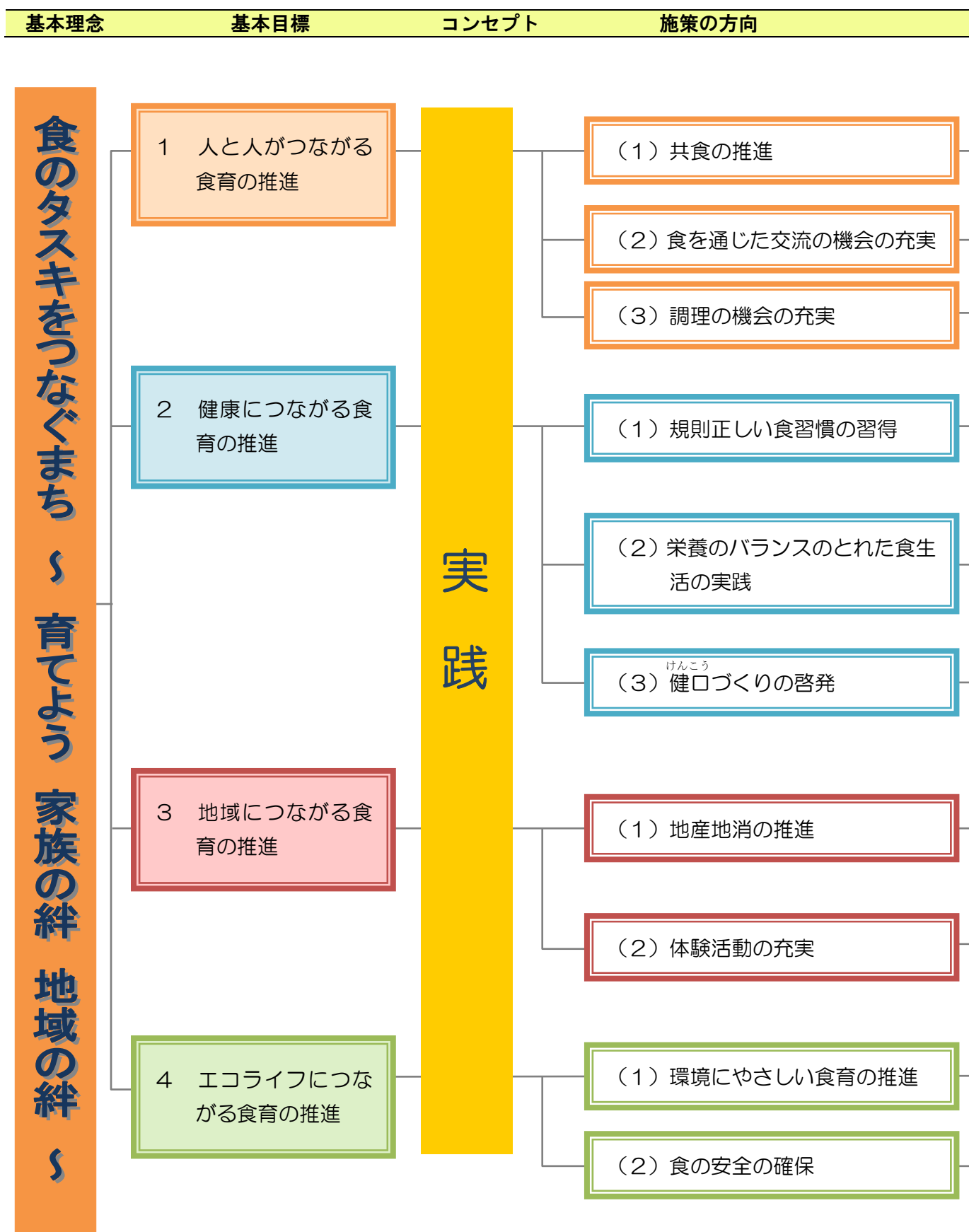


□ 第2次豊川市食育推進計画の内容です。

5 計画の体系



具体的な施策

園だより・給食だよりによる啓発、献立表による啓発、学校給食における郷土料理・行事食の実施、親子で行う料理教室・お菓子づくりの開催、「食育の日」の普及啓発、家庭教育支援の充実と食育を学ぶ機会の充実、郷土料理・行事食の普及啓発、ふるさと郷土料理のPR、共食の啓発

子どもたちと生産者との交流、地域行事・イベントにおける食を通じた交流機会の充実、豊川いなり寿司コンテストの開催、民間企業との連携による食育の推進

キッズキッチンの実施、学校給食レシピ・メニューの提供、親子で行う料理教室・お菓子づくりの開催、料理教室・お菓子づくりの開催、いなり寿司がつくれるとよかわ人

「早寝早起き朝ごはん」運動の啓発、園だより・給食だよりによる啓発、栄養教室の開催、各種相談事業を通じた栄養指導

「主食・主菜・副菜をそろえよう」の推進、「手ばかり（自分の適量）」の推進、「ちっちゃなごはん」運動の推進、園だより・給食だよりによる啓発、栄養教諭・学校栄養職員による学級訪問、児童生徒保健調査票等の活用、給食における食物アレルギーへの対応、生活習慣病予防の推進、介護予防事業の実施、一人暮らしの高齢者などへの給食サービスの実施

8020 運動の推進、噛ミング 30 の推進（かんで食べる環境づくり）、「永久歯は生えてから 3 年が勝負!」の啓発、かかりつけ歯科医の推進（歯周病健康診査の実施）、ピタ・コチョコ運動の推進（自分の歯の健康維持）、歯科健診の実施、介護予防事業（健口体操の推進）の実施

学校給食献立コンクールの実施、「豊川産〇〇の日」のイベント給食の実施、地場産米・米粉パンの提供、こだわり農産物認証事業の実施、ホームページなどによる旬の食材やレシピの紹介、食料品店における地場産物・旬産品コーナーの設置・販売、環境保全型農業や地場農産物の利用による地域ブランドの展開、耕作放棄地などを活用した新たな田畑による農産物づくり

食に関する体験活動の実施、教育ファームの推進、市民小菜園の運営、耕作放棄地の活用

食品残さリサイクルループの構築（食品残さなどの民間事業者による液状飼料化の推進）、こだわり農産物認証事業の実施、住民参加による廃食用油の再生、生ごみ処理機の導入支援、生ごみひとしぼり運動の啓発、マイ・バッグ&マイ・ハシ持参運動の推進、生活排水による水質汚濁の防止と生活環境の保全の推進、環境問題に関する講座の実施

こだわり農産物認証事業の実施、生産履歴記帳の推進